

## 鋸山（沢コース）

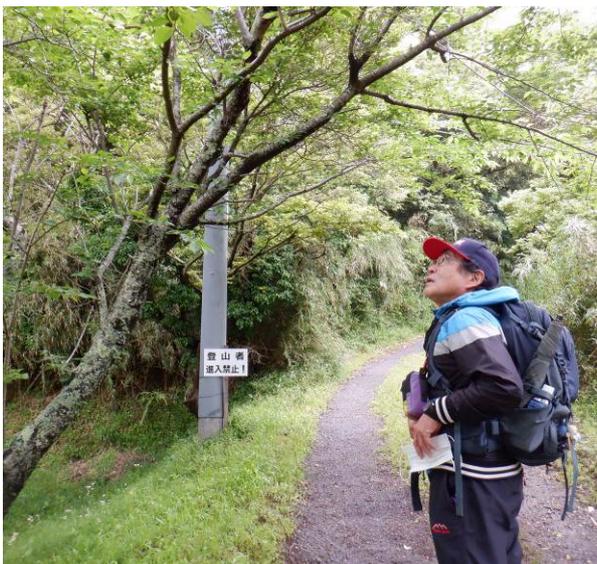
山行日 5月10（火） 天気：晴れ

参加者 2名

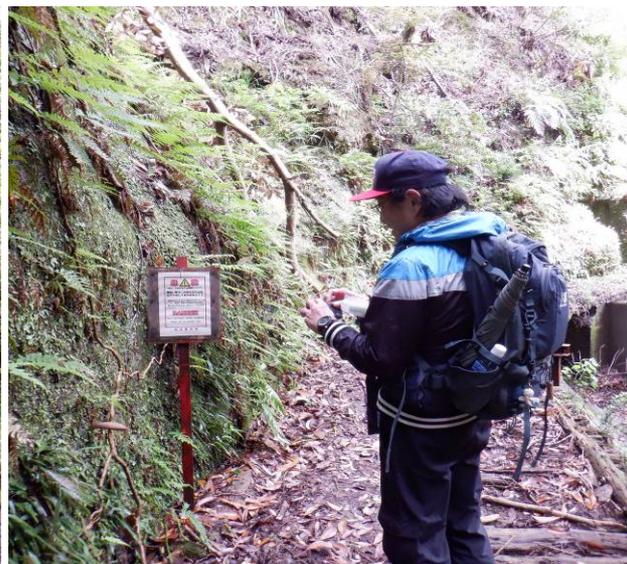
記：SF

コース：金谷フェリー乗り場 9：05 → JR 金谷駅 9：20 → 沢コース入口 9：30 →  
手掘りトンネル出口 11：00 → 鋸山東の肩 12：00 → 鋸山山頂 12：55 →  
車力道下山口 13：30 → 石切り場跡 13：50 → 観月台下山口 14：07 →  
沢コース入口 14：40 → 金谷フェリー乗り場 14：55

今回で3回目の沢コースです、3月に通貨した時より最初の倒木部分が整備されていたがその後は、前回同様に泥濘の連続でした、昨日雨の影響もありますが、この状態が嫌なのでそこから先は、自分の作った尾根のコースに変更した、最初は急な部分を直登し、尾根まで登った、尾根の途中に昔の生活で使用していた道を発見したが、今回は以前に使用した、コースを選択このコースは、相変わらず倒木があり、倒木の間を潜りながらのコースですが足元は乾いた道で、倒木を除けば歩きやすいです、他に通過した人はいないようです、倒木も片付いていない為、倒木を避けての通過ですが、これもバリルートの面白い所です、今回は手掘りトンネル手前の沢の終点に降りたが、今回はトンネルの出口に降りるルートを発見した、常に同じルートにならないのもバリルートの楽しい所です、ここから先は、通常の沢コースに行く、ここから先も、急な、滑りやすい下りを通過、昨日の雨で特に、このコースで一か所大きな岩を登か所があるが、ロープが設置されているので、ロープを使用すれば、問題は無い、岩場の通過後は最後の急な登りとなりそれを過ぎると、鋸山東の肩に到着します。ここでゆっくりと中昼食を取り、ここからは通常のコースで、鋸山山頂に向かうこのコースでも、ぬかるんだ下りの部分は滑りやすい車力道下山口手前東京湾展望台で、景色を堪能し、下山口より次の目的地石切り場跡に向かう、車力道下山口は、最初急な下りの階段が続くその先で、石切り場跡、観月台下山口方面へ向かう、分岐より5分くらいで石切場跡に、ここには古い機械や、見学用に階段もあり、石切場の様子がよくわかる、ここに来たら、寄って見る価値はある、そこから5分で、観月台下山口に着く、観月台下山口は、途中で数か所ベンチの設置もあり、登りに使用しても良いコースです、下ると車力道との分岐点にその後沢コースに入口に、そこから先は住宅街の道をフェリー乗り場まで行く。鋸山は、車力道経由で山頂まで行かずに、観月台下山口へのコースであれば、ハイキングAで対応できる良いコースです。



沢コース入口



注記

沢コースからの入山はおすすめしていません



通常のコースがぬかるんで入りので正面の斜面より登る



急斜面を登る



後から手足を使って登る



尾根の途中に旧道らしき部分がある



尾根のルートを進む倒木の山



倒木の上を超える



倒木を乗り越える



上を通過出来ないのも木の間を通過



旧道らしきルートを発見



手掘りトンネルの出口に出た



その後も倒木がコースを塞ぐ



このコース唯一の岩場



東の肩に到着



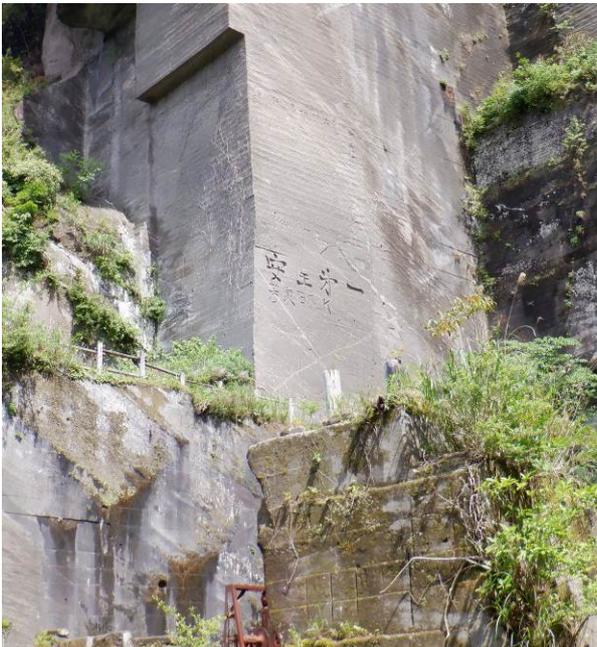
東京湾の見える場所



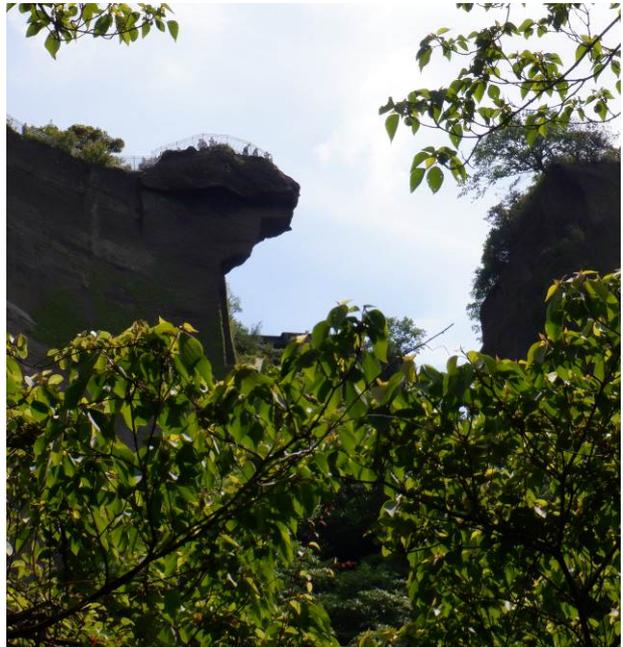
車力道の急な下りの階段



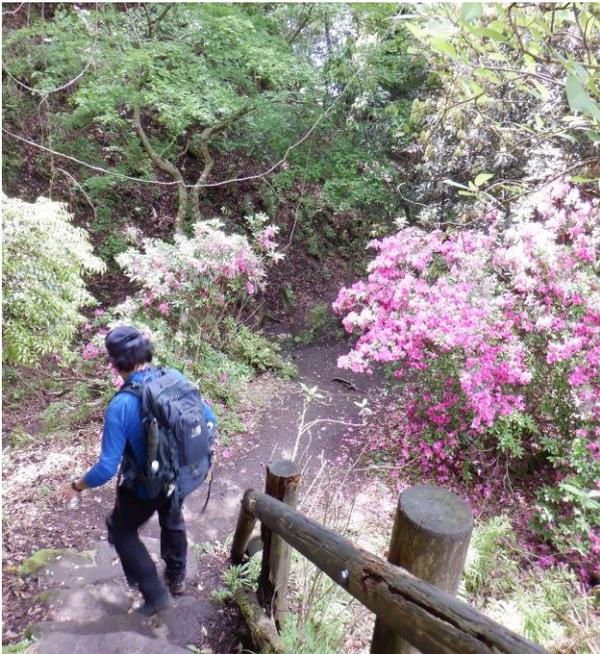
石切場跡 かなり大きい



この石切り場跡は見学する階段がある  
周辺に錆びた機械が置いてあった



地獄覗きをしたから見た



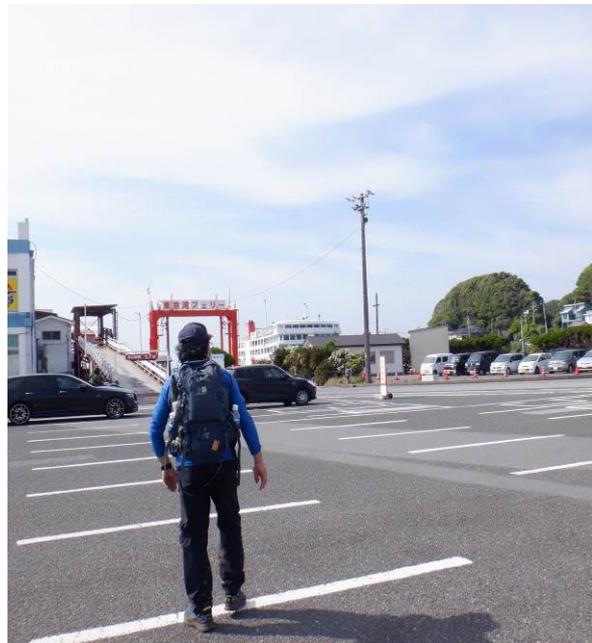
観月台下山口



観月台周辺の木が成長し全部を見る事は出来ない

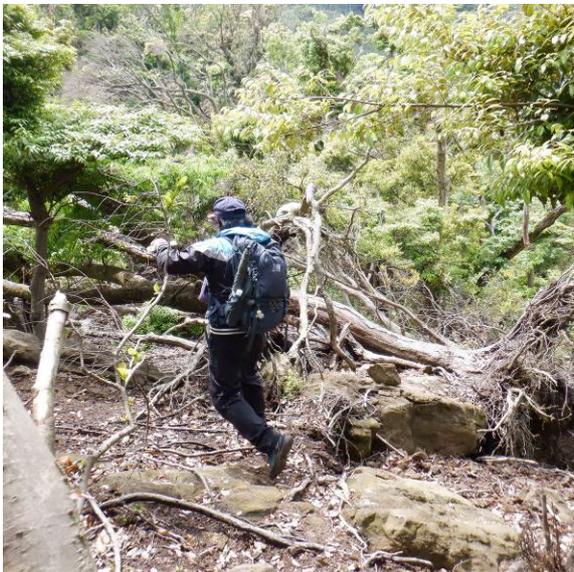


もうすぐ沢入口に到着



フェリー乗り場に帰ってきた  
時間があったので待合室で、ビールで乾杯  
フェリーも平日なので空いていて  
フェリーの中で祝杯。

今回のバリルートの詳細 倒木の多さが楽しい  
ここは整備の対象外なので、次も状況は同じ



バリルートの終点手掘りトンネル出口付近